

○令和8年1月16日 デジタル田園都市推進特別委員会の第2回現地視察を行いました。

県議会の特別委員会では、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っております。

デジタル田園都市推進特別委員会では、今年度のテーマを「デジタルを活用した森林整備と森林資源循環の推進について」及び「デジタル技術を活用した持続可能な地域公共交通について」と定めており、今回は3カ所の現地視察を行いました。

まず、ことでんバス株式会社（高松市朝日町）を訪問し、訪日観光客等への受入れ環境整備のためのリムジンバスへのクレジットカードタッチ決済導入・キャッシュレス化等について説明を受け、質疑を行った後、実際に決済端末が導入された運行車両を視察しました。



次に、大倉工業株式会社及び株式会社オークラプレカットシステム（三豊市高瀬町）を訪問し、木材の欠点を自動検出し加工プログラム作成を行う機材や、工程間搬送や製品保管の自動化設備、図面データからの木材の自動加工設備等、デジタル技術を活用した効率的かつ高精度な木材加工技術について、実際に現場を視察しながら説明を受け、質疑を行いました。



最後に、香川県立農業大学校（仲多度郡琴平町）を訪問し、林業労働災害VR体験シミュレータや高性能林業機械シミュレータによる安全かつ有効な林業技術習得等について実際の機材を体験しながら説明を受け、質疑を行いました。

